

日本初の「サブ SIM」技術を 変な SIM に導入 “貼るだけ”で 75 の国と地域で海外データ通信が可能に 2018 年 7 月 1 日より運用開始！

H.I.S. Mobile 株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：猪腰英知 以下 H.I.S.モバイル）は、利用者が現在契約している携帯事業者が提供している通信契約はそのままに、格安海外データ通信を可能にする、メインの SIM カードに貼って使う事ができる「サブ SIM」（※1）を導入した「変な SIM」を 6 月 22 日（先行予約受付中）より H.I.S.モバイルの専用ホームページより発売開始いたします。サービス開始は、かねてからご案内のとおり 7 月 1 日となります。

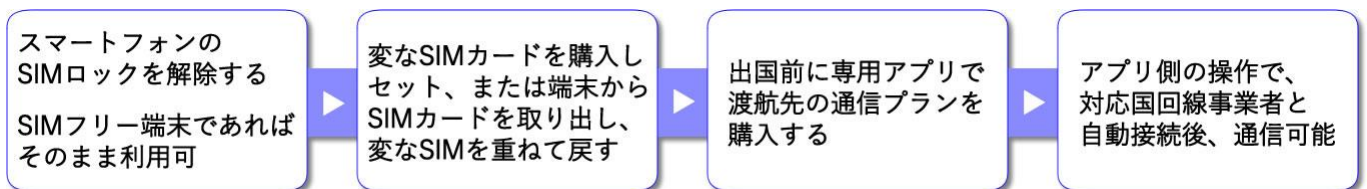
変な SIM は、現在利用されているスマートフォンの SIM カード（メインの SIM）に貼ることで使用が可能となります。この技術を導入することにより、旅行者は一度「変な SIM」を貼った SIM カードをセットいただくと、SIM カードを変更しない限り、抜差しすることなく、海外旅行中も国内電話番号を発着信するモード（メインの SIM）と、海外通信を 1 日 500 円で利用できる変な SIM をアプリ上での切り替えだけでいつでも利用する事ができます。

この変な SIM には、先般、金融庁から発表された、「FinTech 実証実験ハブ」支援決定案件（※2）で採用されている、サブ SIM を導入します。「FinTech 実証実験ハブ」では、日本で初めて SIM カードを金融取引の認証行為や電子署名として利用する実証実験が行われます。H.I.S.モバイルでは、サブ SIM にセキュリティの観点からも、商用段階でいち早くスマートフォンで安全・安心に金融取引が可能となるよう協力し、「変な SIM カード」（※3）のコンセプトである“より良いものに進化・変化していく SIM”として挑戦を続けてまいります。

貼るだけで75の国と地域で使える海外SIM



【新 変な SIM、変な SIM カードを利用した通信の手順】



※開発中につき仕様等が変更となる場合がございます。最新情報は弊社ホームページよりご確認ください。

（変な SIM 詳細 URL：<https://www.his-j.com/mobile/hennna-sim/index.html>）

（※1）サブ SIM（変な SIM）とは

通常の SIM カードはプラスチックタイプのものであるが、サブ SIM は薄いシールに IC チップを埋めこんだもの。更に、この SIM は外部からデータの書き換えが出来る為、1 つの SIM スロット内に 2 枚の SIM を埋め込んだ形となります。また、サブ SIM はデータの書き換えが行える利点を活かして海外の通信データを海外利用時のみ書き換えて利用させ、日本にいるときはいつもの SIM カードを使うという利用方法が可能となります。

（※2）「FinTech 実証実験ハブ」支援決定案件とは

金融庁が、ファイナンス・テクノロジーを活用したイノベーションに向けたチャレンジを加速させる観点から、平成 29 年 9 月 21 日、フィンテック企業や金融機関等が、前例のない実証実験を行おうとする際に抱きがちな躊躇・懸念を払拭するため、「FinTech 実証実験ハブ」を設置し、金融庁として本スキームを通じた支援を行うことを決定したものの。

（※3）変な SIM カードとは

75 の国と地域の通信会社とデータ通信が可能な SIM カード。500 円(200MB まで/1 日)の単一価格で提供いたします。専用アプリでは購入・利用開始の制御に機能を絞りと、SIM カード利用時の通信設定 (APN 設定) もアプリが自動で設定書き換えを行うため、端末設定の煩わしさを軽減しつつご利用しやすい仕様となっています。